

投資事業評価調書（新規）

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 北村 昭二 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4389 (4399)
-----	-------	---------------------	--------------------------------	----	----------------

事業種目	交通安全	事業名	事業区間	総事業費	約 2.5 億円
	施設整備	交通安全施設等整備事業 ひがしこぜほづみ (一)東古瀬穂積線	加東市社	内用地補償費	約 1.9 億円
所在地				着工予定年度	完成予定年度
加東市社地内				平成23年度	平成26年度
事業目的			事業内容		
<p>当該事業区間は、バスターミナルに隣接し歩行者・自転車の利用があり、高校生の通学路にもなっている。また、ユニバーサル社会づくり実践モデル地区のエリア内であるが、歩道が整備されていないため、危険な状況となっている。</p> <p>そこで歩道を整備することにより歩行者、自転車の安全・安心を確保する。</p>			<p>歩道整備（片側）</p> <p>L = 270m</p> <p>W = 2.0m (2.5m)</p> <p>現況 歩道無し</p> <p>（負担割合 国 5.5/10 県 4.5/10）</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性	<p>[周辺状況] ・当該事業区間は、加東市の中心に位置し、周辺にはバスターミナル（神姫バス社営業所）社高校、加東市役所等が立地している。</p> <p>・ユニバーサル社会づくり実践モデル地区（加東市社市街地地区）のエリア内に入っている。</p> <p>・高校の生徒が通学路として利用しているが、当該区間には歩道がなく、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。</p> <p>[交通状況] ・自動車交通量が多い。（大型車混入率5.1%） （自動車6,694台/日、自転車65台/12hr、歩行者42人/12hr）</p> <p>・バスターミナル（神姫バス社営業所）は、三宮行きなど1日当り103便運行している。</p> <p>[交通事故] ・過去5年間の全事故件数は5件発生している。</p>				
(2)有効性・効率性	<p>[効果] ・歩行者・自転車の安全が確保される。</p> <p>[事業執行環境] ・住民参加による交通安全総点検を実施し（H21.9.30実施、61人参加）、歩道の必要性について地域の理解を得ている。</p>				
(3)環境適合性	<p>・歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。</p>				
(4)優先性	<p>・ユニバーサル社会づくり実践モデル地区内であり、早期の対策が必要である。</p> <p>・地元からの要望が強い。</p>				

概要図

歩道整備

(一)東古瀬穂積線

加東市社

(交通安全施設等整備事業)









(一)東古瀬穂積線
歩道整備
L=270m
W=2.0(2.5)m 片側

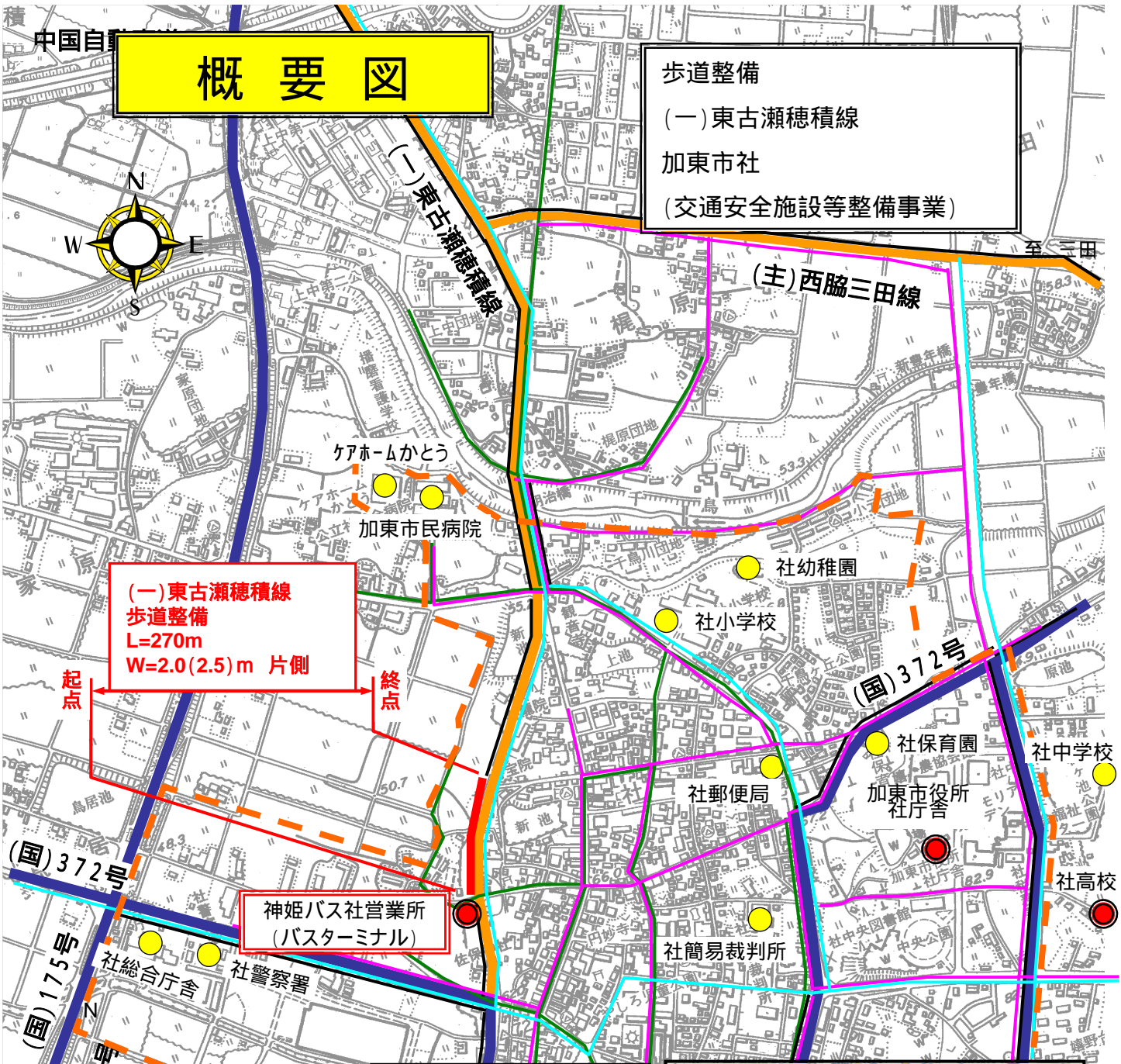
起点

終点

神姫バス営業所
(バスターミナル)

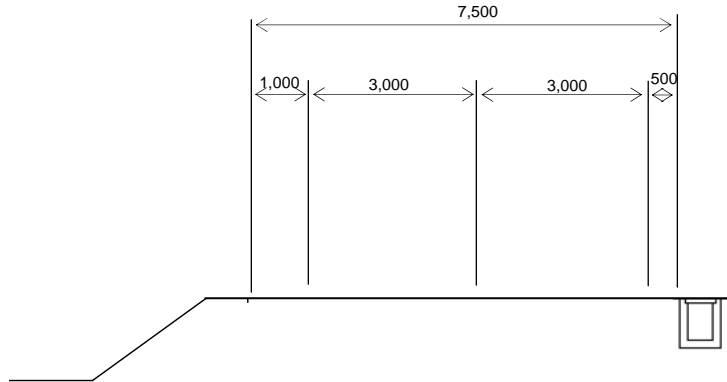
凡例

- 国道 
- 県道 
- 既設歩道 
- 事業区間 
- 小学生通学路 
- 中学生通学路 
- 高校生通学路 
- エニハ-ル社会づくり
実践モデル地区 

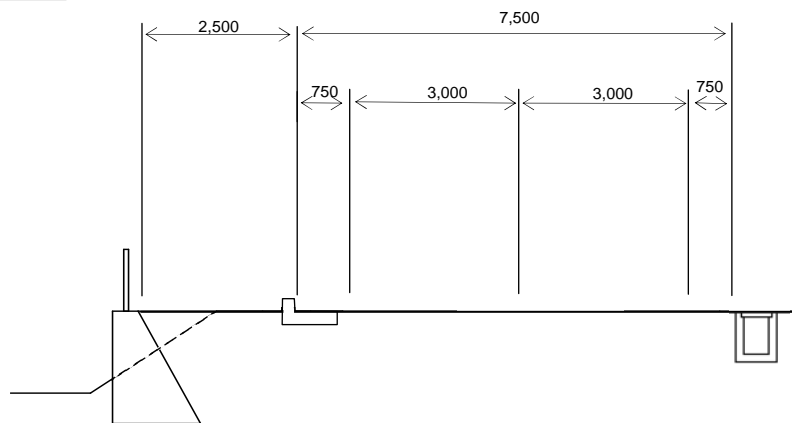


標準断面図

整備前



整備後



事業スケジュール

工種	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
調査・設計				
用地補償				
工 事				

状況写真

高校生の通学状況



バスターミナルへ向かうバス利用者



バスターミナル利用状況

